

# 感染状況・医療提供体制の分析(12月16日時点)

【岡山県専門家有志】  
(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計		前回の数値 (12月9日時点)	現在の数値 (12月16日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	73人 (3.9人)	183人 (9.7人)	↗	総括 コメント	レベル4. 感染が拡大しており特別な警戒が必要
		60歳以上 (総数に占める割合)	27人 (37%)	99人 (54%)	↗		
	②圏域別 新規陽性者数	県南東部	40人	67人	→	新規陽性患者が、 <u>人口10万人当たり9.7人</u> 。 <u>新規陽性者数が激増、特に60歳以上の新規陽性者数やその新規陽性者数に占める割合が激増</u> 、また接触歴不明者も増加しており、感染拡大は継続している。 県南東部と県南西部での感染が継続、特に南西部での発生状況は突出している。 レベル5に肉薄しており、感染の機会を減らすことが可及的速やかに必要である。	
		県南西部	22人	111人	↗		
		高梁・新見	2人	2人	→		
		真庭	3人	1人	→		
	市中潜在 感染	③新規陽性者 における 接触歴不明者	数	40人	59人		↗
割合 (③/①)			55%	32%	→		
医療提供体制	④入院患者数		83人	144人	↗		総括 コメント
	⑤確保病床における入院割合		27%	48%	↗	入院割合は <u>レベル5に肉薄</u> 。県民全体で強い危機意識を持つ必要がある。重症患者数の増加が今後懸念される。	
	⑥重症者数		3人	3人	→		